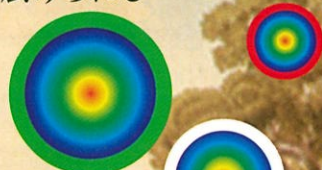


Modena Accademia Harmonica

MODENA

特別協賛：日本ユニシス株式会社

名アリア「人知れぬ涙」で知られる
19世紀ロマンティック・オペラの草分け
イタリアの田舎で繰り広げられる
純朴な愛の喜劇



ドニゼッティ

「愛の妙薬」

全2幕(原語上演、字幕付)

Gaetano Donizetti "L'Elisir d'Amore"

総監督：フランチェスコ・エスポージト(モデナ・アカデミア・ハルモニカ主宰)

GENERALE: Francesco Esposito

指揮：アルド・シジッロ(12・13日)

星出 豊(8・9・11日)

DIRETTORE D'ORCHESTRA: Aldo Sisillo, Yutaka Hoshide

— 厳格なオーディションと念入りな準備とを経た若き名歌手たち —

配役

アディーナ(ソプラノ): シルヴィア・ベルタッチーニ(8・12日)

ティツィアーナ・ファルコ(9・11・13日)

ADINA(soprano): Silvia Bertaccini, Tiziana Falco

ネモリーノ(テノール): マリオ・ヨアオ・アルヴェス

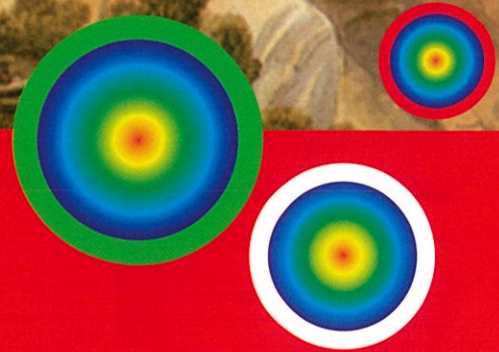
NEMORINO(tenore): Mario Joao Alves

ドゥルカマーラ(バス): カルミネ・モナコ

DULCAMEARA(basso): Carmine Monaco

合唱: モデナ・アカデミア・ハルモニカ合唱団

演奏: モデナ・アカデミア・ハルモニカ・アンサンブル(弦&エレクトーン)



MODENA 公演日程

2005年11月8日(火)・9日(水)

えぼあホール(江別市民文化ホール)

2005年11月11日(金)

栃木県総合文化センター メインホール

2005年11月12日(土)

東京・浜離宮朝日ホール

2005年11月13日(日)

京都芸術劇場 春秋座

特別協賛: **UNISYS**

協賛:



Piccola Station of Napoli



Opera Pia dei Poveri Vergognosi del Comune di Modena



Fondazione Alberto Milani



Teatro Comunale di Modena

l'opera

芝居小屋感覚で楽しむ 室内オペラへようこそ!

オペラのふるさとイタリアは大小様々な都市で、地域に根ざし活発にオペラが上演されています。北部エミリア・ロマーニャ州の古都モデナもそうした町のひとつです。封建時代の有力諸侯のひとつエステ家が支配したこの町ではテアトロ・コムナーレを中心にオペラ上演の長い伝統がありますが、その伝統を踏まえながら、斬新な演出を若い音楽家を起用して行うことで話題となっているのがこのたび来日するモデナ・アカデミア・ハルモニカです。このアカデミアの創立者であるフランチェスコ・エスポージトは多くの大劇場での華麗な演出を手がけている実力派ですが、モデナ・アカデミア・ハルモニカではあえて室内オペラにこだわっています。こちらで

大切にされているのは、きめ細かく活気にあふれた演劇性と、音楽の本質をおさえた丁寧な歌唱によるベル・カントです。室内オペラのスタイルでは、大劇場のグラント・オペラですと見過ごされがちなこの2点が強みとなって、聴き慣れた作品が新たな光を放ち始めます。客席と舞台とが芝居小屋のような親密さを生み出す演出、それがこのプロダクションの醍醐味といえるでしょう。上演作品は19世紀イタリア・ロマン派を代表する作曲家ドニゼッティの名作「愛の妙薬」です。美しいメロディとユーモアにあふれたストーリーのこの作品は、いかにも「歌芝居」といった雰囲気。モデナ・アカデミア・ハルモニカのパワーが全開されます。



フランチェスコ・エスポージト
(総監督・演出家)

ボローニャ大学で音楽芸術と舞台学を修めた後、ロンコーニ、ポロニーニ等の著名演出家の助手を務め、現場の体験と知識を深める。演出したオペラは、1993年のガルツピ(田舎の哲学者)を皮切りに枚挙に暇がない。アカデミー・ヴェルディアーナ(ブッセート)、アカデミー・フィルハーモニー(ボローニャ)、モデナ音楽院の教官を務めている。アカデミア・ハルモニカの創立者、総監督である。



アルド・シジッコ
(指揮者)

ボローニャのテアトロ・コムナーレ、パレルモのマッシモ歌劇場、ローマのオペラ座、ベルガモのドニゼッティ歌劇場で指揮する傍ら、アテネ国立歌劇場等で客員指揮者として活躍。1995~2000年はモデナのテアトロ・コムナーレの芸術監督。現在、バルマのアルイーゴ・ボーイト音楽院の教官を務めるなど、幅広く活動。



星出 豊
(指揮者)

1969年渡独。ニュルンベルク歌劇場でコレパティトゥーアを務め、1970年ウェーバー作「魔弾の射手」で欧州指揮デビュー。新星日本交響楽団初代正指揮者を6年間務める。新国立劇場設立委員を務め、オーブニングで「建・TAKERU」を指揮。同劇場の研修所の初代統括主任講師を務めた。レパートリーは大変多く、日本での初演曲は既に56曲。昭和音楽大学教授。



シルヴィア
ベルタッチーニ
(アディーナ)

1996年、ラヴェンナの第15回若者のための国際音楽コンクールで優勝。2003年、バイジェツロ《セビリアの理髪師》のロジーナ役でデビュー。2005年、ヴィチエンツァのテアトロ・オリンピコで上演された《ドン・ジョヴァンニ》ではドンナ・アンナ役で好評を博す。



ティツィアーナ
ファルコ
(アディーナ)

パリのニコロ・ピッチェニ音楽院にて声楽をミカエル・アスピナリに師事。最高点でディプロマを取得。フォッジャの「U. ジョルダノ」オペラ歌手国際コンクールで特別賞を受賞。レパートリーは、《ドン・ジョヴァンニ》のツェルリーナ、《フィガロの結婚》のズザンナ、《カプレーティ家とモンテッキ家》のジュリエッタ、《カルメン》のミカエラ等。



マリオ・ヨア
アルヴェス
(ネモリーノ)

ポルトガル生まれ。ガイア音楽院卒業後、ザルツブルクとトリノで研鑽を積む。1999年、ポルトのサン・ヨア国立劇場でハイドン《薬劑師》のセンプローニオ役でデビュー。レパートリーは《愛の妙薬》のネモリーノ、《セビリアの理髪師》のアルマヴィーヴァ伯爵、《ジョージ・ファン・トゥッテ》のフェランド、《魔笛》のタミーノ等。近年では、リスボンのサン・カルロス国立歌劇場、トリノの王立歌劇場で活躍。



カルミネ
モナコ
(ドゥルカマール)

1991年、ピエモンテ・マテセのカルーゾ・コンクールで審査員特別賞を受賞。1996年、カリアリ歌劇場で《秘密の結婚》のロビンソン伯爵、続いてローマのオリンピコ劇場で《オテッロ》のヤーゴでデビュー。レパートリーは、《ランメルモールのルチア》のエンリーコ、《トスカ》のスカルピア、《カルメン》のエスカミーリョ、《ドン・パスクワーレ》のタイトル・ロール、《ドン・ジョヴァンニ》のレポレッコ等。

2005年11月13日(日)

14:30開場 15:00開演

京都芸術劇場 春秋座

主催: 京都造形芸術大学 協力: アリタリア航空

一般 S席6,500円・A席5,500円
学生&ユース(25歳以下) S席4,500円・A席3,500円(全席指定税込み)

*当日各500円増し *学生&ユースは学生証若しくは年齢のわかるものをご提示ください。
*就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケット発売日: 2005年8月10日

チケット取扱: 京都芸術劇場チケットセンター Tel.075-791-8240(平日10時~5時)

電子チケットぴあ <http://pia.jp/>
Tel.0570-02-9999/0570-02-9966(Pコード207-782)

お問い合わせ: 京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 Tel.075-791-9437



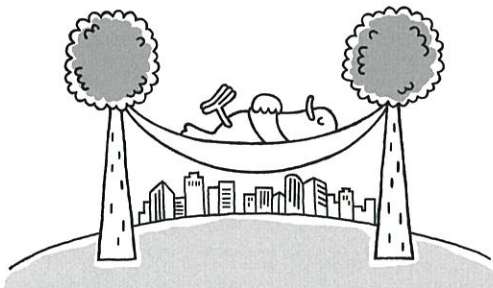
京都芸術劇場 春秋座

- JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から
→京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分)
- 京都市営地下鉄「丸太町」駅「北大路」駅から
→京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)
- 京阪電鉄「出町柳」駅から
→叡山電車に乗り換え、
「茶山」駅下車、徒歩10分
→タクシー10分
- 駐車場はございません。

YAMAHA
活動をともに・明る

Electone **STAGEA**[®]
<http://Electone.jp/>
ELS-01(スタンダードモデル) ¥693,000 (本体価格 ¥660,000) 付属専用イス付 *お問い合わせは全国のヤマハ楽器特約店へ

ヤマハ株式会社



少しこの惑星を休ませてあげようと思う。

日本ユニシス株式会社

●ITが地球のためにできること

私たちは確信しています。私たちの提供するITサービスや製品によって、地球に優しいビジネスモデルを社会に提供することができると。例えばインターネットを経由する取引システムを多くの会社が導入すれば紙やゴミ、エネルギー消費量、CO2排出量が劇的に削減できます。私たちが持っている最先端のIT技術は、大切な自然を少し休ませてあげる技術でもあるのです。地球は少し疲れているようです。だからこそがんばろうと思います。私たちは、ITサービスで地球を応援している、日本ユニシスグループです。

<http://www.unisys.co.jp/eco/>

UNISYS